



Rotary Weekly



広島空港ロータリークラブ週報

2019年9月11日発行

会長 佐々木正親 / 副会長 熊谷祐司 / 幹事 川本吉則 / SAA 伊藤佳子
事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

2019-20年度

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

国際ロータリーテーマ

例会会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

9月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
 プレ公式訪問 例会 休会 公式 休会

本日のプログラム (9月11日)

岡田 雄幸 会員
「老後資金 2000万円問題」

次回のプログラム (9月19日 木曜日)

晝田ガバナー公式訪問
竹原RCと合同 大広苑にて

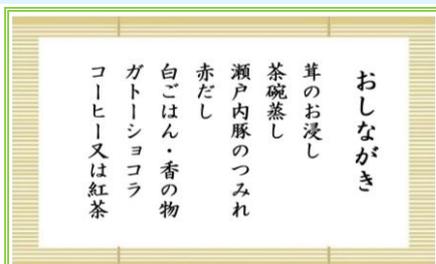
第1162回 2019年9月4日 三宅ガバナー補佐プレ公式訪問例会記録

点 鐘 佐々木会長
国歌斉唱 ロータリーソング「四つのテスト」
ご 紹 介
G9 ガバナー補佐 三宅 宏 様 (尾道東RC)
ガバナー補佐幹事 岸上幸由 様 (")

出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本 日 (9/4)	29 1	22 1	1	4 2	85.19
メイク	灰谷				
前々回 (8/21)	29 1	17 1	6	4 2	85.19
メイク	灰谷、乗越、桐島、鶴田秀樹、河井、小島				

食事時間



SAAより

今日は、ホテル会席が和食で、私も皆様が少しでも涼しく感じれる紹の着物を着まして、京都高級料亭に流れる琴のように「京の琴」癒しのBGMをお届けします。



報告事項

奉仕プロジェクト委員会 重森委員長
チャリティーバザーについて

日程 10月19日(土) 20日(日)
バザーの品物は、9月11日、10月2日、10月9日の例会日に集めさせていただきます。3日間しかありませんので、

申し訳ございませんが早めにご準備の程お願いいたします。

今年度は、特別地区補助金は、子ども食堂に炊事用具を9月11日(水)17:00~贈呈式をおこないます。毎年地区補助金の不足分はチャリティーバザーの収益で補っていましたが、本年度は全額特別地区補助金から出ますので、本年度のチャリティーの使い道は、別途考えたいと思います。チャリティーバザーのほかに本郷商工まつりの出店で、してみたい事がありましたら9月11日までにお知らせください。



奉仕プロジェクト委員会
国際奉仕部門 楠部リーダー



国際奉仕部門で東南アジアの国々を理解しようという事で、今日はホーチミンシリーズ第4弾です。

どのようにベトナムが独立を勝ち取っていったのかという内容のDVDです。ご覧ください。

ディエンビエンフーの戦いは、1954年3月から5月にかけてフランス領インドシナ北西部のディエンビエンフーで起こった、第一次インドシナ戦争中最大の戦闘。ベトナム人民軍とフランス軍合わせて約1万人の戦死者を出した。



第4回目 ディエンビエンフーの戦い



会長時間



先ほど食事中に三宅ガバナー補佐様にお話しを伺っていますと、私が入会する5年前の楠部会長長年度(ブルキナファソ支援当時)青木ガバナー補佐の随行幹事として来られていたそうです。

今回、地区特別補助金を使わせて頂き、高美が丘の子ども食堂の支援をさせていただきます。9月11日に現場に行き贈呈式を行います。ガバナー補佐様、この場をお借りしてお礼申し上げます。

今月9月は基本的教育と識字率向上月間です。しっかりロータリーの友を読んで、ロータリーの5大奉仕の中の青少年奉仕、国際奉仕について考え、自分たちができることはないか、考えてみましょう。

10月24日は世界ポリオデーです、実際のポリオのワクチン接種している写真が41ページに載っています。ポリオについて知識を深めましょう。

ポリオと闘う40年間

THE ROTARIAN 9月号から

1979年9月29日、国際ロータリー(RI)のリーダーたちはフィリピン・マニラ郊外にある学校の校庭で役人たちと会議し、530万人の子どもたちに経口ポリオワクチンを提供するための5年間のパートナーシップを結びました。ロータリーは、当時開始したばかりの「保健、飢饉追放および人間性尊重補助金(3-H)プログラム」で、70万ドルを超える資金の提供を約束したのです。その9月の晴れた日、約100人の

子どもたちにワクチンが投与されました。ポリオ根絶を目指すロータリーの世界的な闘いの、その最初の一歩を授与したRI会長のジェームスJ.ボーマー、Jr氏は、校庭に集まった母親とその子ども、そのまた子どもたちのためにこのプログラムに尽力しました。フィリピンの弁護士であり、RI理事、そして後にRI会長となるM.A.T.カバラス氏は、「素晴らしいことには、必ず小さな始まりがある」と

と巻末に記しています。その最初のワクチンの投与後、ボーマーRI会長はズボンが引っ張られるのを感じました。「私は驚いて下を見ると、ポリオで体が不自由な小さな男の子がいました」と彼は回顧します。男の子の母がワクチンの接種を受けたばかりでした。少年は泥だらけの顔いっぱい笑顔を見て、「ありがとう、ありがとう、ロータリー」と言いました。

-GEOFFREY JOHNSON

40 ロータリーの友

2019 VOL.67 NO.9



①アメリカとフィリピンのロータリアンに並んで、RI会長のジェームスJ.ボーマー、Jr氏(前列中央)とフィリピン厚生省のエンリケ・ガルシア氏(前列右から2番目)が合意書にサイン ②フィリピンの子どもにワクチンを投与するボーマー会長 ③子どものワクチン投与を見守る母 前のページ ポリオ根絶のための活動を開始した際の歴史的合意書

令和元年 9月号

ロータリーの友 41

取夜のハーンに、「フコローから子んに和の心」と題して2700地区のIMの基調講演の要旨が載っています。我々も来年は澤井ガバナー補佐を輩出する年度となります。「One for All, All for One」の気持ちを胸に澤井さんを助けて、来年のIMを頑張りましょう。

幹事報告

《配布物》週報1161号、プレ公式訪問プログラム
《回覧》地区補助金贈呈式出欠表
日時 2019年9月11日(水) 17:00~
場所 東広島アカデミー

国際ロータリー第 2710 地区 G 9

ガバナー補佐 三宅 宏 様



こんにちは。本年度当地区のガバナー補佐を務めます、尾道東ロータリークラブの三宅宏と申します。今日が初めてのプレ公式訪問ですから緊張をしていたのですが、本日がS A A伊藤佳子様の誕生日に参加させて頂いたという事で少し気楽になった気がします。先ほど、佐々木会長よりお話がありましたように、12 年前楠部先生が会長をされた頃、青木ガバナー補佐の随行幹事として広島空港RCを訪問しましたが、今度はガバナー補佐として訪問させて頂きました。

例会の進行方法もクラブによって違いがあります。私の所属する尾道東RC例会は、前に会長幹事等が座り、報告などがあった後に黙々と食事をします。進行は幹事、S A Aはにらみを利かすこととスマイルを読みます。こちらの例会では、食事中に報告事項もあり、会長はデザートが食べられないのではと思っていましたら、幹事報告の時に召し上がっておられ、上手に出来ていると、妙に感心しました。

本日プレ公式訪問として一定の時間を頂いたので、私の思いと本来の目的であるガバナー公式訪問に向けてのお話をさせていただきたいと思います。まずは、創立 25 周年行事を終えられおめでとうございます。次年度のガバナー補佐、よろしく願いいたします。私の入会したころは「分区代理」という役職がありましたが、形と機能を変え「ガバナー補佐」となったように思います。

さて、私がロータリークラブを知ったのは、平成元年当時建設プロジェクトの一員として赴任していたセントヴィンセントでの出来事からです。現在の職業分類は鮮魚配布ですが、当時はゼネコンに勤めていました。総人口 9 万人の小さな国で大使館はありません。宇野宗祐首相のお嬢さんが、トリニダードの二等書記官を連れてお見えになりました。私一人残って残務整理中だったので対応したのですが、「バナー交換を」と小さな旗を示されました。何のことかわからず、カウンターパートに相談すると、私もよく知っている現地のカーディナーを紹介され、彼がロータリアンだったので無事バナー交換できました。宇野首相もロータリアンだったということです。

初めてロータリーを知った時に、時の首相が入っているクラブという事で、何かえらい人たちの集まり…という事が本当に正直な気持ちでした。その後いろいろ調べましたら、皆さんもご存じだと思いますが、チャーチル、サッチャー、ケネディもロータリアン。ただロータリーは政治とは一線を画すので、政治家になってロータリアンになった訳ではありません。政治家になる前にロータリアンで、その後ロータリアンのまま大統領やイギリスの首相になったので、ロータリアンであり続けていたという事です。その他、アームストロング船長、カーネルサンダース、松下幸之助、千宗室。ライオンズの創始者といわれる（創立の時の会長ではない）メルビンジョーンズ。ロータリーの創設は 1905 年 2 月 23 日。（日露戦争 2 月 8 日）現在の姿を予測していたかどうかわかりませんが、明治維新の年に生まれた一人の弁護士ポールハリス（当時 36 歳）を中心に創設されました。

帰国後、尾道に帰り平成 2 年、父の友人の勧めで尾道東ロータリークラブに入会しましたが、「私が入って大丈夫なの」というのが第一印象でした。当時、父はライオンズに入っていました。自分のようなものがとも思いましたが、とりあえず入会しました。第一印象は、知っている方が少ないという事もありましたが、どこに座ればいいのかというのが苦労の元でもありましたが、入ってすぐ鐘がなり、皆さん立って歌が始まります。アメリカですと日曜学校などでそういった事が自然な進行なのでしょうが、その時は新興宗教かなと思い、慣れるまで数カ月かかりました。そんな私が、皆様方の前でこうしてガバナー補佐として話をしているという事が、自分が一番信じられないような気持ちです。

広島空港RCさんの活動計画書にありますように、今年度のRIテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。地区協で講師の刀根さんがお話しされた内容が、佐々木会長が運営方針の中にいくつか入っています。その中の1つが、サービスと service を使い分けておられます。米山梅吉氏がロータリーの事を日本語に訳した時に、奉仕という言葉を使っていないのです。Service と横文字のまま使っておられます。サンスクリット語で「セイバー」がラテン語にあって英語になった時に Service、日本語では「世話」。そういった事で日本ではサービスとは言わないで世話と言った方が分かりやすいのではないかというお話がありました。

「人間には2つの手があり、1つの手は自分自身のため、もう一つは他者を助けるためにある」という話。これは、オードリー・ヘップバーンが、亡くなる年の末、サム・レヴソン (Sam Levenson) の詩集『時の試練をへた人生の知恵』から、二人の息子のショーンとルカに読み聞かせたものです。



美しい唇のためには、親切な言葉を話すこと。

美しい目のためには、他人の美点を探すこと。

スリムな体型のためには、おなかを空かした人に食物を分けてやること。

美しい髪のためには、一日に一度子供の指で梳いてもらうこと。

バランスのためには、決して自分一人で歩くことはないと思って歩くこと・・・

人間は、物以上に修復され、更新され、生きかえらされ、再利用され、改善されなければならない。

何人をも決して見捨てては、ならない。

助けてくれる手が必要ならば、自分の腕の先にその手があることを忘れるな。

年をとれば、きみは二本の手を持っていることに気づくだろう。

自分自身を助ける手と、他人を助ける手と。



2019-20 年度の国際ロータリーテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

あくまで、個人的な解釈ですが、自分と社会をつなぐパイプのようなもの。小学校の頃は、小学校、家庭。だんだん大きくなって職業を持つと、会社を通じて社会と繋がり、同業種の方と一緒に社会と繋がる。地域の中でも社会と繋がる。いろんな形で社会と繋がる方法はあるかと思いますが、ロータリーが世界を繋ぐのであれば、我々がロータリーを通じて世界と繋がろうと。その為にはどうすればよいかこの1年考えてみたいと思っています。9月19日のガバナー公式訪問で、晝田ガバナーがお見えになった時に公式見解が出てくると思います。

最後に、IMのお話を。来年の3月22日(日)しまなみ交流館及びグリーンヒルホテル尾道にてIMを開催します。駅舎が新しくなった尾道駅の目の前です。精一杯のおもてなしをすべく、先月より実行委員会を立ち上げて準備を進めています。こぞってご参加お願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

クラブ協議会 (13:40~14:20)

